

かかりつけ医と病院を結ぶ

東北中央病院 病診連携室だより



平成20年 3月 No. 24

ホ - ムペ - ジ <http://www.tohoku-ctr-hsp.com/>

理念 「心温かい 信頼の医療」 病院長 田中靖久

《開放型病床懇話会主催 第5回登録医勉強会》



3月6日(木) 当院の講堂に於いて、開放型病床懇話会主催の「登録医勉強会」が開催されました。日頃大変お世話になっている開放型病床ならびに病診連携の登録医の先生方、当院の医師、医療技術職員、看護部職員に参加していただきました。



演題：『気管支ファイバースコピーの実際』

演者： 呼吸器科医長 高島 典明 医師

お忙しい中にも関わらず、参加を賜りました先生方に厚く御礼申し上げます。気管支ファイバーは



EMR などと違い直接治療的な役割をすることは少ないようです。しかし診断に関しましては熟練した医師においては鏡視下の病変観察で約7割の確率で診断が可能です。また、異物誤飲した際には治療として行いますので是非当院にご紹介頂ければと存じます。



多くの質問、ご意見を頂きありがとうございました。今後とも当院をお気軽にご利用いただけますようよろしくお願い申し上げます。

〒990-8510 山形市和合3丁目2番5号

公立学校共済組合 東北中央病院 病診連携室

電話(フリーダイヤル): 0120-703-995

FAX(フリーダイヤル): 0120-168-990